

新しい未来を創る

PTA会長

大野 敦子

令和六年度PTA会長を務めさせていただくことになりました大野です。一年間どうぞよろしくお願い致します。

保護者の皆様方には日頃よりPTA活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、三年余り続いたコロナ禍がようやく収束しました。世の中はほぼ日常を取り戻すように見えますが、保護者の皆様もご心配される状況もあるかと思います。生活様式や学校での生活も変化を必要とされ模索しながら新しい様式へと工夫を求められる時代なのではないでしょうか。子ども達には学校生活を通して、時代の変化に対応し新しく創り上げていく力を身に付けてほしいと思います。時代の変化に対応し新しく創り上げていく力とは、問題点に着目し、自分で考え行動していく力だと思っています。私たち親は「正解」を子ども達に押しつけてしまいたくなります。しかし、「正解」とは一人一人違うものであり、それぞれの心の中に持っているものです。その「正解」を私たち親は認め信じて子どもの成長を見守っていききたいと思っています。

そして翼キャンパスの特徴である昼間定時制のメリットを存分に生かしていただき、時間を有意義に活用してたくさんの経験の中から個々の得意分野を見つけ、仲間と共に学び合い、卒業後に新しい環境で生き抜く力にしてほしいと願います。本年度も学校行事がほぼ通常に戻り始まっています。会話も少なくなる年頃ですが、ぜひご家庭でも子ども達が前向きになれる言葉かけ、「あなたなら大丈夫」「きっとできるよ」と背中を押してあげてください。

この一年、先生方、保護者の皆様と共に子ども達を見守りサポートさせていただきたいと思います。これからのご理解、ご協力の程よろしく願いたします。

「育てたい力」

校長

大島 隆二

今年4月30日、G7（フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ）群馬高崎デジタル・技術大臣会合でAI活用に関する5つの原則「G7デジタル・技術閣僚宣言」が採択され、急速に進化するAIなどに関して適切なルール作りが必要という認識が共有されました。これからの時代は、AIを怖がったり遠ざけたりするのではなく、ルールの中で適切に活用していくことが求められます。

例えば、AIは人間の言葉を理解して、分からないことに答えてくれたり、数多くの写真の中から目的に合うものを探し出したり、自動車の自動運転を支援してくれるかもしれません。しかし、AIは過去の情報を元に、答えに近いものを選び出しているだけで、自ら考えたり判断したりすることはできません。そこで、人間にはできてAIには難しいと言われているコミュニケーション力や交渉力、積極性、行動力、リーダーシップなどをしっかりと身に付けておく必要があります。そうすることで、AIを活用して豊かな生活を送ることができるのです。

中でも、一番必要な力は「読解力」だと考えています。「読解力」をより具体的に言うと「教科書やマニュアルを正しく読み解くことができる力」のことです。この先、社会で活躍していくためには、常に学び続けていかねばなりません。例えば、インターネットや本から知識を吸収したり、業務のマニュアルを読んで対応したり、突然のアクシデントにきちんと相談したりする場合にも「読解力」が役立ちます。しかし、スマートホンなどの情報端末が生活の中に浸透し、SNSの活用が進んだことによる長文に接する機会の減少などが原因で、文章をきちんと読み解いて判断する能力が著しく低下しています。何気なく読み飛ばしたり、勝手な解釈をしてしまったり、偏った意見だけを参考にしたりすることが当たり前になっていませんか。

正しく内容を理解して、判断し、行動することは大変難しく、常に訓練をしていなければ「読解力」を培うことができません。学校での勉強も、文章を正しく読み解くことが理解への一番の近道となります。「読解力」を意識して学習活動に向えば、自ずと理解度が深まり、楽しく、そして主体的に学ぶことができるのではないのでしょうか。まずは、教科書をしっかりと正確に読み解くことから始めましょう。本校では全職員が一丸となって、お子様が社会に出てから活躍することができるよう実践的な力を育成してまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。